

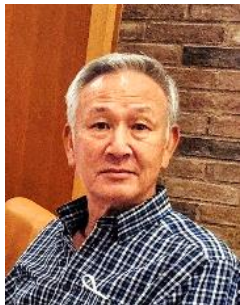
オリガミアンだより

第 68 号

2022 年 4 月 26 日発行

よろしくお願いします

久しぶりに「自己紹介」を掲載できます（敬称略）



高井 俊夫さん

「産めよ増やせよ」
ナ 世代のラストラン



私は終戦翌年の昭和 21 年 3 月に住吉川のほとりで 7 人きょうだいの末っ子（5 男）として生まれました。時折私が悪さをすると母親から「俊夫は住吉川の松の木の根元で泣いていたのを拾ってきたんやで」とか言われていました。育ったのは元町で、南京街は遊び場でした。

勉強嫌いのため 17 歳で社会に出ました。初めての職場は大丸神戸店前にあった「本のデパート日東館」。年上の女性ばかりで貴重な男子として重宝され、毎日楽しく働いていましたが事情があって 24 歳で退社しました。その後数社を転々とし三菱製紙系の印刷広告会社（中央区）で 30 歳から 60 歳まで勤めました。

名谷で妻と二人（残念ながらそばめはいません・笑）で静かに暮らしています。球を触るのが好きでグラウンドゴルフ、パターゴルフや、小さい銀の球？を週一ぐらいで打っています。野菜づくりや花・庭づくりも楽しんでいます。

この度はお世話になります。娘 2 人も「おとうさん、オリガミアンに入会したのはいいことだよ」と喜んでくれました。皆様とともに折り紙に真面目に取り組み、孫をびっくりさせようと思っています。これからほどよいおつき合いをよろしくお願いいたします。

2014 年 4 月 9 日付の神戸新聞「昭和のアルバム」欄に掲載された高井さんのきょうだい写真。説明に「松竹劇場 昭和 25、26 年ごろ、神戸市兵庫区の新開地 提供・神戸市須磨区、高井俊夫さん（68）＝当時 4、5 歳、最前列 「父の趣味が写真で、どこへ行ってもまずは集合写真でした。写真はきょうだいで正月に連れて行ってもらった映画館の前です」

5 月 28 日（土）グループ「わ」総会後の交歓会に向け打ち合わせ

折り紙指南体験

参加者会議で具体策煮つめる 専用のスペース確保

5 月 28 日に予定されているグループ「わ」総会後の交歓会を 1 カ月後に控え、4 月 23 日（金）午前、シルバーカレッジ 2 階の 5、6 学習室で第 1 回打ち合わせ会議が開かれ、「オリガミアン」も参加、折り紙指導に向けて必要と思われることを要望、了承された。

この場で決まったのはオリガミアンに対し折り紙指導用の大机 2 台と椅子 8 脚が用意され、専用のスペースも提供された。

【オリガミアンの対応】皆さんにお諮りしますが当クラブとしては以下の方針で望みたいと思います。

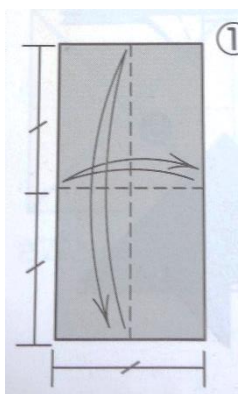
- ・教えるテーマはワンピース、金の鶏、パンダ、五色の鶴の 4 点とし、この中から 1 点選んでもらう
- ・参加者には折り紙の記念品を渡す（なんでも可）
- ・折り紙は指導者側で用意する
- ・指導に参加した人には材料費など一律 1000 円を支給する（交歓会参加準備金として）



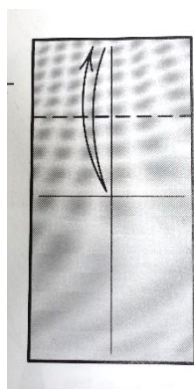
4月19日の例会で「鉢植えのチューリップ」を練習しました。花、茎、葉、鉢の4パーツを別々に折り合体させます。正方形と長方形の紙を使います。折り図をしっかりと読めばそれほど難しいものではありません。面倒くさがらずに折れば素晴らしい出来上がりで毎年春に使える財産となります。考案者は鈴木裕子（ゆうこ）さん。『おりがみ』No. 560号から引用

鉢植えのチューリップ 花の折り方

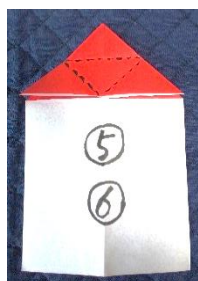
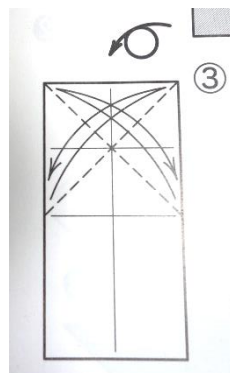
15°角の正方形を縦半分にカットした紙を使います



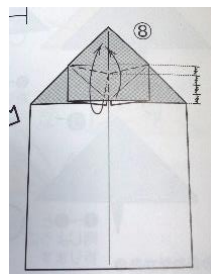
表側を出し十字の谷線を折る



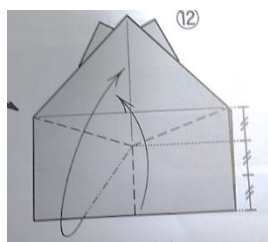
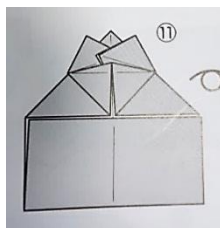
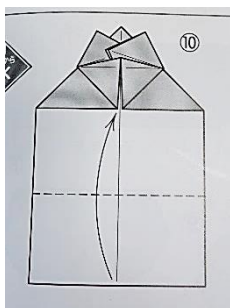
さらに図のように折る



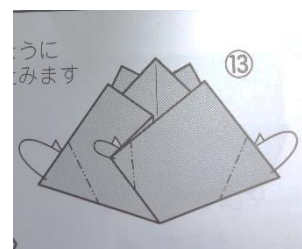
上の1枚に折り筋をつけ、開いて折り畳む



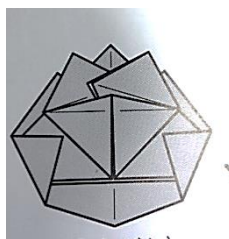
寄せるように折り畳む



寄せるように折り畳む



角を裏側へ折り返す

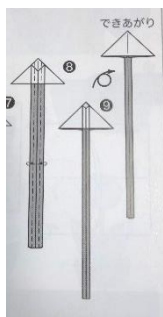
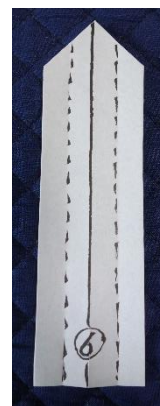
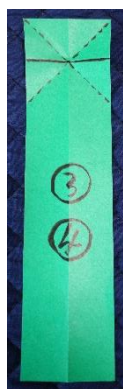
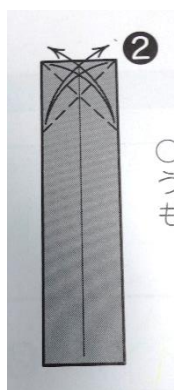
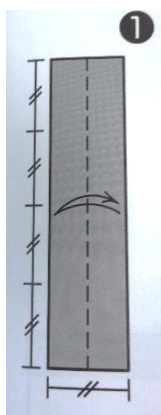


裏側



鉢植えのチューリップ 茎の折り方

15 度角の正方形を縦 4 分の 1 にカットした紙を使います



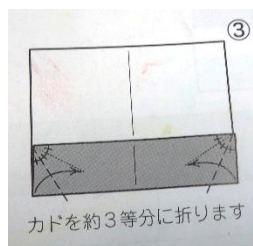
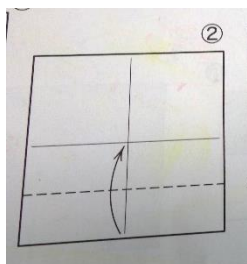
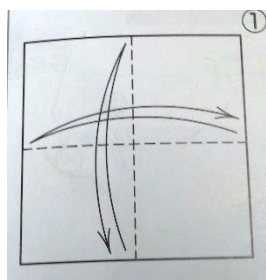
⑥下にある三角は折らない ⑦⑧も同じ

「できあがり」てっぺんの三角が花に合体させた時、ぴったりはまる

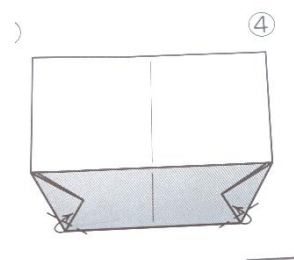


鉢植えのチューリップ 葉の折り方

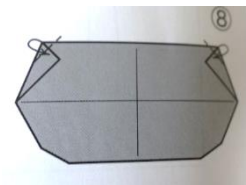
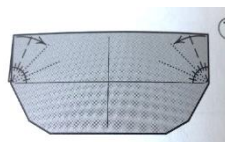
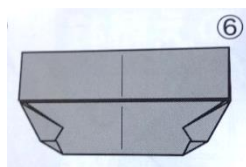
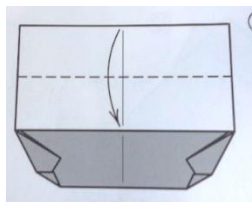
15 度角の正方形の折り紙を使います



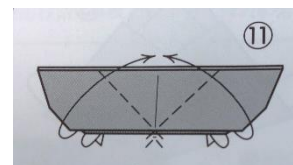
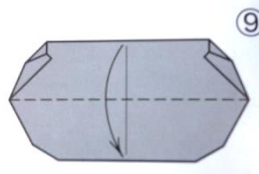
カドを約 3 等分に折ります



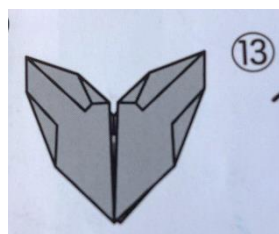
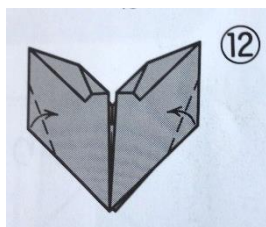
角を 3 等分に折る



角を4等分に折る

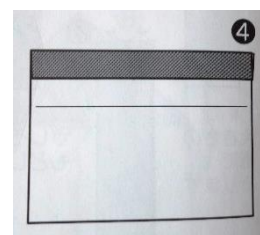
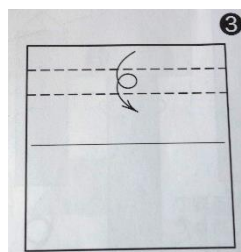
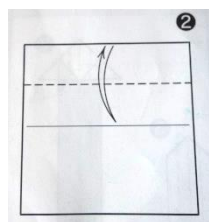
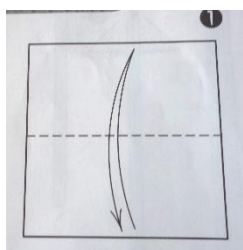


かぶせ折り

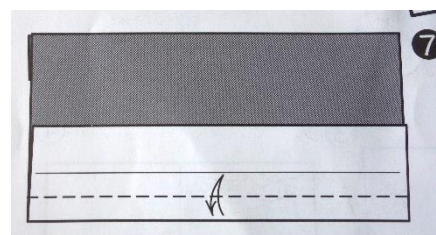
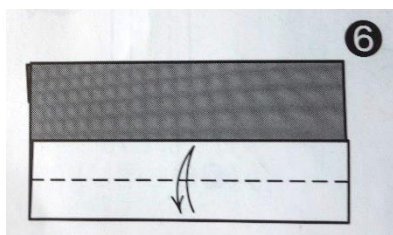
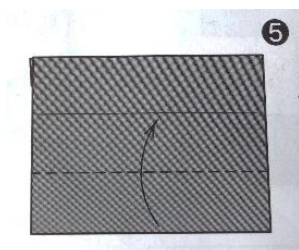


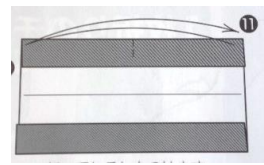
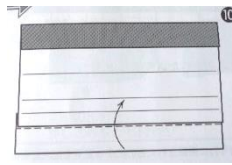
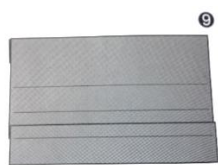
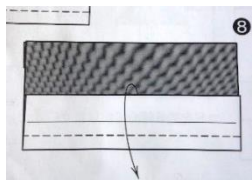
鉢植えのチューリップ 鉢の折り方

15 度の角の正方形の折り紙を使いますが、花、茎、葉と違い、やや厚手の紙の方が鉢らしく見えます。(株) トーヨーのタント紙をお勧めします

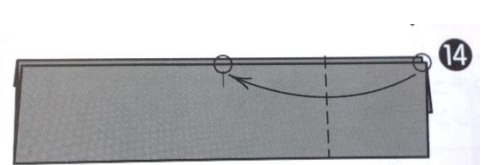
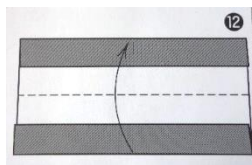


巻くように折る



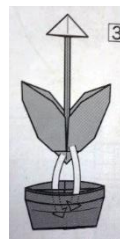
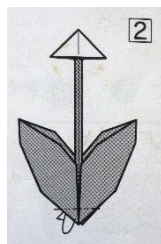
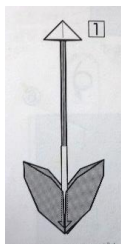


折ってしるしを付ける

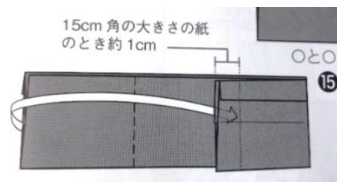


○と○を合わせて折る

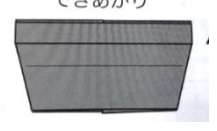
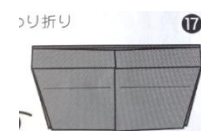
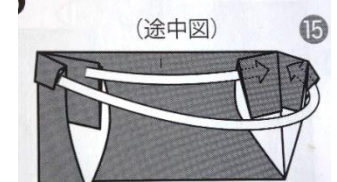
組み合わせ方



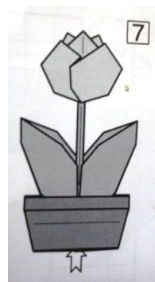
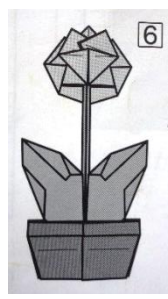
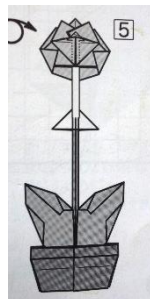
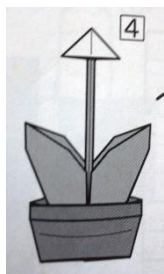
葉の真ん中の前のポケットに茎を差し込む。上の 1 枚を後ろに折る



折って差し込む



中割り折り



鉢の底を少し開き立つようにする



春の話題

折り紙には全く関係ありませんが、最近、ほっこりしたり、興味をひかれた春関連の話を2つ、ご紹介します。

“おいしい雛祭り”

春をちょっぴり感じるお雛さまの季節に伊賀饅頭を食べました。皆さん、伊賀饅頭をご存じですか？ 伊賀饅頭はもともとは愛知県・西三河地方の狭い地域で食べられていました。子どものころ、雛祭りになるとよく見かけ、お姉ちゃんのおこぼれで食べていました。本来、雛祭りには無縁の男の子も仲良くほうばっていました。

食というのは郷愁をそそるものです。私たちは今でも伊賀饅頭が忘れられず、雛祭りが近づいて来ると愛知の友人から届くのを楽しみにしています。関西ではなじみがないようで、こちらの知人にお裾分けすると思わず「まあ可愛い」「きれい！」の声が上がります。彼女（元乙女）たちも伊賀饅頭の味わいを知り、この季節になると届くのを心待ちにするようになりました。

（熊谷 記）

ジョビ子とジョビ男

H家のジョウビタキにもドラマ

野鳥の会のリーダーH氏の庭でのお話。ここ数年、ジョウビタキのメスが庭に頻繁に遊びに来ていた。ジョウビタキは雌雄で色が違うため雌と判明。H氏は「ジョビ子」と名付け、こっそりエサをやるなど可愛がっていた。ジョビ子は日本における冬鳥なので3月の声を聞くと、毎年のことながら、大陸へ旅立ってしまう。特にあいさつもいないためH氏は悲しがっていた（鳥だから仕方がないが…）。

探鳥会の時、ジョビ子の近況を聞くと「今年は来ておらず、代わりに雄が来ている」とのこと。H氏は、このジョウビタキに「ジョビ男」と名付け、面倒をみるように。鳥にも相性があるみたいで、どうもジョビ男はジョビ子に嫌われたらしく、ジョビ子は長年慣れ親しんだH家の庭から去った。

ジョウビタキは縄張り意識の強い鳥でジョビ男は庭に来るようになってから毎朝、スズメの群れとのバトルを繰り広げるようになった。彼らにエサを与えるのがH氏の日課に。

まずピーチクとうるさいスズメにエサをやり、次がジョビ男の番。ジョビ男の好むミルワームを与える。すると、その様子を見ていた、数年前から庭に居候を決め込んでいる野良猫が姿を現しエサをねだる。毎朝この順番で、野生の慌ただしい朝食だ。

ジョビ男は野鳥なので人に慣れるということはないが、野鳥観察会に出かけるため車に乗り込むと後方を飛び回り「ジ、ジ」といつもとは違う鳴き方をする。H氏にはジョビ男がおやつをねだっているように受け取れるが、それを振り切るようにして車を発進させる。

このジョビ男は、3月14日の夕方、好物のミルワームを10数匹も平らげたあとやはりH氏にお礼のあいさつもせず、その夜に北へ飛び立った。サクランボの花が満開なのにゆっくり楽しむことなく（去年のジョビ子はサクランボの花が満開になった後、飛び立った）。雌より早い目に現地にたどり着き、営巣地で縄張りを確保するためかもしれない。

日ごろの練習で貯まった折り紙を提供してください

練習日に教室へ（5月10日、5月24日）



5月28日 グループ「わ」総会後の交歓会で

折り紙指導会参加者に記念品として配布

持参していただく折り紙に制限はありません。5月28日、「わ」の総会後に行われる懇親会での折り紙指導会ではワンピース、金の鶏、パンダ、五色の鶴の4点（紙は指導者側で用意）を予定しており、これらの作品でも構いませんが、これ以外でももちろんOKです。今回「わ」の総会には入場制限はない、とのことで全員参加すれば300人くらいになります。折り紙指導をするのは午前11時から午後3時までですが、カレッジホールでの発表会も行われており、何人が折り紙指導を受けに来てくれるかは未知数ですが、一人でも多くの方に記念品の折り紙を差し上げ、折り紙の魅力を知ってもらいたいと思っています。ご協力をお願いします。

5月の練習日は5月10日と5月24日です。いつもの月とは違います。ご注意。5月28日の打ち合わせとツバメの練習をやります。

編集：オリガミアン代表・熊谷信哉